

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	令和 年 月 日	決裁	令和 年 月 日
議 長	副議長	局 長	副主幹	係 長	担 当	担 当	文書取扱主任		

第 15 回 新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会会議録

開催年月日		令和3年2月17日（水曜日）		開会 13 時 25 分		閉会 13 時 59 分	
開催場所		第二・第三委員会室					
出席委員		柴田、田村、三上、山本、寄谷、佐々木、安樂、 荒木、東元、正副議長				事務局	竹谷事務局長
							深村次長
欠席委員							池田主査
説明員		別紙のとおり					
議 件		別紙のとおり					
議 事 の 概 要	1 調査事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。						
	（1）滝川市新型コロナウイルス感染症対策本部の経過報告について						
	（2）令和2年度一般会計補正予算について						
	（3）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について						
	2 その他について						
	市長から、ワクチン接種の準備についての状況報告と協力依頼があった。						
	3 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することに決定した。						
	上記記載のとおり相違ない。						
滝川市新型コロナウイルス感染症等対策特別委員長 柴 田 文 男 ㊞							

令和3年2月15日

滝川市議会議長 関 藤 龍 也 様

滝川市長

前 田 康 吉

滝川市教育委員会教育長

山 崎 猛

滝川市新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会への説明員の出席について

令和3年1月22日付け滝議第157号にて通知がありました第15回滝川市新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合もありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

委員会に出席を求められた者

市長

前 田 康 吉

滝川市長の委任を受けた者

副市長

千 田 史 朗

総務部長

中 島 純 一

総務部次長

堀之内 孝 則

総務部企画課長

諏 佐 孝

総務部企画課秘書広報広聴室長

越 前 智香子

総務部財政課長補佐

岡 崎 卓 哉

総務部財政課係長

常 盤 彰 彦

総務部財政課主任主事

林 美 穂

市民生活部くらし支援課長補佐

吉 住 晴 美

市民生活部くらし支援課係長

小松田 愛

保健福祉部長

和 田 英 昭

保健福祉部子育て応援課長

前 田 昌 敏

保健福祉部子育て応援課長補佐

井 谷 永里子

保健福祉部子育て応援課こども発達支援センター所長

村 井 新 知

保健福祉部子育て応援課こどもセンター所長

中 寺 静 江

保健福祉部健康づくり課長

森 昌 之

産業振興部農政課主査

高 嶋 秀 治

産業振興部農政課主任級主事

小 林 達 弥

市立病院事務部長

柳 圭 史

市立病院事務部次長

堀 勝 一

市立病院事務部事務課長

金 子 和 史

滝川市教育委員会教育長の委任及び滝川市長の委嘱を受けた者

教育部学校運営課長

杉 山 敏 彦

(総務部総務課法制文書係)

第15回 新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会

日 時 令和3年2月17日(水)

午後1時30分～

場 所 第二・第三委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶(委員動静)

1 調査事項について(◎は議案関連)

《保健福祉部》

(1) 滝川市新型コロナウイルス感染症対策本部の経過報告について

(資料) 保健福祉部

◎ (2) 令和2年度一般会計補正予算について

(資料) 子育て応援課

《総務部》

(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

(資料) 総 務 部

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第15回 新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会

R3.2.17 (水)13:30～

第二・第三委員会室

開 会 13:25

委員長 ただいまより第15回新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静であります。全員出席をいただいております。傍聴として堀、木下、山口、渡邊、水口各議員の傍聴を許可しております。報道として株式会社北海道新聞社と株式会社空知新聞社の傍聴を許可しております。

1 調査事項について

委員長 それでは、早速調査事項に入ります。◎については、議案関連でありますので、ご承知おきをいただきたいと思います。

まず、保健福祉部(1)、滝川市新型コロナウイルス感染症対策本部の経過報告について説明を求めます。

(1) 滝川市新型コロナウイルス感染症対策本部の経過報告について

和田部長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、(1)については報告済みといたします。

続きまして、(2)、令和2年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(2) 令和2年度一般会計補正予算について

井谷課長補佐 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

予算の範囲でございますので、ご留意をいただいて質疑をいただきたいと思います。質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、(2)令和2年度一般会計補正予算については報告済みといたします。ここで職員入替えのため、休憩いたします。

休 憩 13:41

再 開 13:42

委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

それでは、総務部(3)、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金についての説明を求めます。

(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

堀之内次長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。質疑ございますか。

三 上 全体の感想ですが、施設整備等、いわゆるハード事業にかけているお金が結構あるのですね。今このコロナ禍の中で緊急を要するのが疑問に思う事業が結構入っております。市民の中で生活に困窮しているなど、そういう方の支援に回せる予算はなかったのかと思うのです。その辺について、お考えをお聞かせいただければと思います。

市 長 私もこの交付金の使い方を見ながらハード事業が目立っていると思っております。

した。新聞等で困窮世帯等の文字を見るたびに、滝川市はどうなのだろうかと置き換えていろいろと調査をしました。社会福祉協議会が行っている緊急小口融資の申し込み状況を確認したところ、最近では減少傾向にあるというお話をいただきましたし、生活保護世帯についても減少しているという話もあり、では、一体どこの世帯が支援を必要としているのかということです。

独り親世帯等に対する国の支援が行われる等の動きがあり、当市としても様々な対応策を考えましたが、今現在、雇い止めや生活困窮という声がなかなか伝わってきていないのが現状です。

今後も引き続き各方面での調査を行うとともに、多くの市民の皆さんの声に耳を傾けながら、必要な施策を考えていきたいと思っておりますが、現時点で、どのような支援が必要かはっきりしない状況であるため、今回はこのような予算とさせていただきました。

本省繰越金が令和3年度に配当された時点で、困窮世帯への支援等が必要とされていれば、その対策も視野に入れていきたいと考えており、そちらに目を向けずにハード事業ばかりに目を向けているということではないことをご理解いただきたいと思います。

委員長 市長からは市民の現状等を踏まえて、委員の皆さんからのご提案をぜひお願いしたいということも承っておりますので、ぜひ委員会としてもそういった取り組みを強めていかなければいけないと思っております。
他にございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金については報告済みといたします。

2 その他について

委員長 それでは、2、その他についてですが、委員から何かございますか。
安 楽 全般に関わることなのですが、国や道からの具体的なワクチンの供給スケジュール等がまだ明確になっていない中、ワクチン接種に向け、今回副市長を長として保健福祉部の健康づくり課を中心としたワクチン接種実施本部を2月15日に立ち上げ、準備を進めているわけですが、ワクチン接種を迅速に混乱なく進めるためには、事前準備が非常に必要だと考えています。円滑なワクチンの接種、その後の経過観察や2回目の接種を含めた対応、最後に今報道等がなされている変異株を含むその他の感染症対策等、いろいろなことが今後予想されると考えております。また、継続しての対応も当然求められると。以上のことから、私は本当にこの体制でいいのか、もう少し強化したほうがいいのではないのかと考えるところがあります。先が見えない部分もありますが、その辺を本部長である副市長にお考えをお聞きしたいと思っております。

副市長 今、安楽委員がおっしゃるとおりで、私も心配しているところであります。今回は、接種に向けての専従体制を整えたという最小限のことだと考えています。医師会との調整が終わってから実施計画等も作成に向けて進めているところですが、その中で人員的なものが足りないということであれば、市長のほうとも相談して、全庁体制で取り組みたいと思っておりますので、その辺りは的確なときに的確な人事配置をしたいと考えていますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

委員長 他にございますか。

(なしの声あり)

3 次回委員会の日程について

委員長

それでは、次回委員会の日程については、正副委員長に一任でよろしいですか。

(異議なしの声あり)

市長

市長、ご発言ございますか。

本日の委員会、皆さん大変ご苦労さまでございました。国内で第1号のワクチン接種が終わり、いよいよという感がしております。ワクチンを打たないと免疫抗体ができないだろうと言われており、人口の6割から7割が打たない限りは、その地域が安全とは言えないということです。ワクチンを打ちたくないという委員さんも中にはいらっしゃるかもしれませんが、可能な限り打っていただきたいと思います。そして、他の方にもお勧めいただくというお力添えをぜひお願い申し上げたいと思っております。私の身の回りにもワクチンは打たないという人もいますものですから、率先して私も打っていこうと思っております。体制のことについていろいろとご心配をいただいておりますが、多くの力をお借りしなければいけないということで、医師会のほうとも密接に連携を進めさせていただいております。ワクチンを保管する冷凍庫も2月22日に国から、26日は市で購入した物が入ってくる予定です。準備は進めておりますが、分からないことだらけなものですから、それぞれが地域の実情に合ったワクチン接種の方法を考えて努力しているところであります。各地の自治体がそうであるように、滝川市には、どれがベストなのかという道を探して進んでまいりたいと思っておりますので、ご理解とご協力をぜひお願い申し上げたいと思います。ありがとうございました。

委員長

それでは、以上をもちまして第15回新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会を閉会いたします。

閉 会 13:59